

工学部

①タイトル ②著者 ③出版者 ④所在 ⑤推薦コメント ⑥推薦者

バイオ・  
応用化学科

①**偽善エコロジー：「環境生活」が地球を破壊する（幻冬舎新書）**

②武田邦彦 著 ③幻冬舎 ④11号館一般

⑤内容的には賛否両論あろうが、科学者の視点からエコロジーを評価した点は興味深い。少なくとも科学（特に化学）を学ぶ者としてマスコミからの情報に対して「右へならえ」とならない姿勢は持ちたいものである。

⑥折田明浩先生

①**プロ棋士の思考術：大局観と判断力（PHP新書）**

②依田紀基 著 ③PHP研究所 ④21号館一般

⑤この本を読んでも囲碁は強くなる。ただ、強くなるための姿勢を学ぶことができる。そして、ハツと気付く。勉強も仕事も趣味も人生も囲碁と同じなんだな、と。 ⑥折田明浩先生

機械システム  
工学科

①**ビッグバン宇宙論（上・下）**

②サイモン・シン 著；青木薫 訳 ③新潮社 ④11号館一般

⑤宇宙の創造と進化の謎解きに関わった有名無名の天才達のドラマです。もちろん女性も登場します。アイデアの突飛さと素晴らしさ、強靱に思考する力、セレンディピティー、怨念とも言えるような執念ありで、人間の喜劇でもあり悲劇でもあるでしょう。面白いのでお勧めします。 ⑥吉田浩治先生

①**ゲノムが語る23の物語**

②マット・リドレー 著；中村桂子，斉藤隆央 訳 ③紀伊國屋書店 ④11号館一般

⑤遺伝子に纏わる幅広いテーマの23の物語です。「すべて死に行くものは、他のものを補充する。物質の海に生まれる泡沫のように、作られ、壊れて、その海に帰るのだ。」本文中に引用されるポーブの言葉です。「物質の濃度が高い所が人間」とは何？。考えを巡らすのも一興。 ⑥吉田浩治先生

電気電子システム  
工学科

①**自動車用モータ技術**

②堀洋一，寺谷達夫，正木良三編 ③日刊工業新聞社 ④11号館一般

⑤ハイブリッドカーなど電気自動車の駆動機構としてモータはもちろんのこと、普通の自動車にもさまざまなモータが使用されています。自動車を単に運転するだけでなく、どのような形でモータが使われているか、どのように動いているか考えてみたい知りたい人にお勧めします。 ⑥笠展幸先生

①**トコトンやさしい超伝導の本**

②下山淳一 著 ③日刊工業新聞社 ④11号館一般

⑤超伝導体の性質や応用についてやさしく説明されています。 ⑥河村実生先生